

2026年度C&C賞候補者推薦要領

1. 個人の表彰とチームの表彰

C&C 賞は、1 件の表彰につき 3 名までの個人に加え、1 件につき1つのチームを表彰します。1 件の表彰で、個人とチームを組み合わせた表彰はできません。

(1) 個人の表彰

表彰対象となる業績に対し、直接担当者として、あるいはその指導者として顕著な貢献をした個人(功労者)を表彰します。表彰対象となる業績が、複数の個人(功労者)による業績を含む場合は、3 名までを1 件として表彰します。受賞者各人に表彰状を授与し、賞牌と賞金目録を贈呈します。賞金は受賞者に分配されます。

(2) チームの表彰

チームとして、メンバー全員が共通の目的や目標に向けて協力し、相互に補完しあいながら、表彰対象となる業績を達成した場合、そのチームを表彰します。業績に顕著な貢献をした 10 名以内のメンバーを主要メンバーとして、チーム名に併記します。チームに表彰状を授与し、賞牌と賞金目録を贈呈します。賞金は主要メンバーに均等に分配されます。C & C 賞表彰式典では、3 名までの主要メンバーを代表として招待し、表彰状と副賞を贈呈します。

2. 推薦書の作成

(1) 推薦書書式

推薦書書式の電子ファイルは、下記ウェブサイトよりダウンロードできます。

<https://www.candc.or.jp/nomination/index.html>

個人の表彰の場合は、「C&C 賞候補者推薦書」を使います。複数人の候補者がいる場合は、各候補者につき 1 通の推薦書を作成し、同じ「表彰の題目」を記入してください。チームの表彰の場合は、「C&C 賞候補チーム推薦書」を使います。

所定の推薦書に必要事項を記入し、Email に添付して、送付先にお送りください。

(2) 「C&C 賞候補者推薦書」の記入要領（個人の表彰）

推薦書の各項目について、太枠で囲まれた記入欄に記入してください。記入欄以外への書き込みや、推薦書の改変はしないでください。

① 受付日、受付番号、整理番号

事務局で使用します。何も記入しないでください。

② 候補者

候補者の氏名、氏名のヨミガナ、所属、職名(役職)を記入してください。

③ 業績のタイトル

候補者の業績の内容を端的に表す表題を記入してください。1 件の表彰で複数人の候補者を推薦する場合は、各候補者について作成した推薦書の「業績のタイトル」欄

に、同じタイトルを記入してください。

- ④ 推薦理由
候補者の業績や推薦する理由を記入してください。
1 件の表彰で複数人の候補者を推薦する場合は、各候補者の推薦書に、対象とする業績全体と候補者個人の業績を説明し、C&C 賞に推薦する理由を記述してください。
- ⑤ 業績リスト
候補者の業績に関わる主な論文、特許、著作などのリストを記入してください。
- ⑥ 略歴
候補者の略歴を記入してください。
- ⑦ 受賞歴
候補者の主な受賞や表彰の経歴を記入してください。
- ⑧ 候補者連絡先
候補者へ問い合わせや連絡をする際に必要となります。連絡先(住所、Email、電話番号)を記入してください。
- ⑨ 推薦者連絡先
推薦者の氏名、氏名のヨミガナ、所属、職名(役職)と、推薦者に問い合わせや連絡をする際の連絡先(住所、Email、電話番号)、そして候補者との関係を記入してください。複数の推薦者がいる場合、推薦者連絡先の欄をコピーして必要事項を記入した Word ファイルを作成し、推薦書に添付して提出してください。

(3) 「C&C 賞候補チーム推薦書」の記入要領 (チームの表彰)

推薦書の各項目について、太枠で囲まれた記入欄に記入してください。記入欄以外への書き込みや、推薦書の改変はしないでください。

- ① 受付日、受付番号、整理番号
何も記入しないでください。
- ② 候補チーム
候補チームの名称と所属を記入してください。
- ③ チームの代表者または連絡担当者
候補チームの代表者または連絡担当者の氏名、所属、職名(役職)を記入してください。
- ④ 業績のタイトル
候補チームの業績の内容を端的に表す名称を記入してください。業績記の参考となります。
- ⑤ 推薦理由
候補チームの業績や推薦する理由を記入してください。
- ⑥ 業績リスト
候補チームの業績に関わるチームまたはメンバーの主な論文、特許、著作などのリストを記入してください。
- ⑦ 略歴
候補チームの略歴を記入してください。
- ⑧ 受賞歴
候補チームの業績に関わるチームまたはメンバーの主な受賞や表彰の経歴を記入してください。
- ⑨ 候補チームの代表者または連絡担当者の連絡先
候補チームへ問い合わせや連絡をする際の連絡先を記入してください。
- ⑩ 推薦者連絡先
推薦者の氏名、ヨミガナ、所属、職名(役職)と、推薦者に問い合わせや連絡をする際の連絡先と、候補チームとの関係を記入してください。複数の推薦者がいる場合、推薦者連絡先の欄をコピーして必要事項を記入した Word ファイルを作成し、推薦書に添付して提出してください。
- ⑪ 【別紙】主要メンバーリスト
わかる範囲で結構ですので、チームの主要メンバーとして推す人について、チーム業

績への貢献が大きい人から順番に記入してください。10名を超える場合は、10名まで記入してください。

各メンバーについて、氏名と現在の所属、職名(役職)、連絡先住所、Email、電話番号と、チームに所属していた当時の所属、職名(役職)と、チームでの役割と業績を記入してください。

(4) 推薦締切日

2026年5月29日(金)までに、推薦書をEmailに添付して、送付してください。締切厳守にてお願い申し上げます。

(5) 推薦書送付先、及びお問合せ先

推薦書の送付先、及びお問合せ先は以下のとおりです。

公益財団法人 NEC C&C 財団 専務理事 宮崎 孝

Email: zaidan@candc.jp.nec.com

(6) 推薦の公募と推薦書フォーマットの Web 掲載

推薦書の電子ファイルは公募情報と共に以下のウェブサイトに掲載しております。ご記入後の推薦書は上記 Email アドレス宛にお送り下さい。

<https://www.candc.or.jp/nomination/index.html>

以上

2025 年度 C&C 賞受賞者

グループ A

QR コードチーム(メンバー: 原昌宏氏、渡部元秋氏、黒部高広氏、高井弘光氏)

業績: QR コードの発明・実用化および世界的普及への貢献

グループ B

ジャック・ドンガラ 氏

業績: 科学計算の高速化とその応用への貢献

概要: QR コードチームは、現在の流通、製造、決済、モバイル認証、チケット管理など多様な分野で広く活用されている、それまでより多くの情報を格納でき、高速で正確に読み取り可能な社会や産業のデジタル化・効率化に大きく貢献している QR コードの発明、実用化、そして世界的な普及に至るまで、多大な貢献をしました。

ジャック・ドンガラ氏は、急速に進歩したコンピュータの性能に対応可能な高性能なソフトウェア開発のために、効率的で再利用性の高い数値計算ライブラリである LINPACK の開発、コンピュータの性能ランキング「TOP500」の創設など、高性能計算技術の発展に多大な貢献をしました。

2024 年度 C&C 賞受賞者

グループ A

秋葉重幸氏、鈴木正敏氏、森田逸郎氏

業績: 大容量波長多重光海底ケーブルシステム開発・実用化への貢献

グループ B

トランスフォーマーチーム(メンバー: 論文「Attention is all you need」の著者 8 名、アシシュ・ヴァスワニ氏、ノーム・シェイザー氏、ニキ・パルマ氏、ヤコブ・ウスコライト氏、ライオン・オーウェン・ジョーンズ氏、エイダン・ゴメス氏、ルカシュ・カイザー氏、イリア・ポロスキン氏)

業績: 生成 AI の基盤となる深層学習モデル Transformer の先駆的研究

概要: 秋葉氏と鈴木氏と森田氏は、グローバルインターネットを支える超大容量光海底ケーブルを実現した原理の発見・実証と商用化に至る先導的な研究開発業績は、現代のインターネットやスマートフォンの普及により急速に拡大した通信トラフィックを支えるグローバルブロードバンド基盤の実現に多大な貢献をしました。

トランスフォーマーチームは、それまでのニューラルネットワークを刷新する革新的なモデル Transformer の開発チームであり、自然言語処理で当時の最先端技術の限界を突破しただけでなく、マルチモーダル AI において、様々なデータのシームレスな統合を可能にし、AI システムの能力を大幅に向上させ現在多くのユーザーが活用している生成 AI の基盤技術の研究に多大な貢献をしました。